

公 表 日

令和 2年 4月13日

## 随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	令和2年度筑後川矢部川環境検討業務
業務概要	別紙のとおり
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 筑後川河川事務所長 松木 洋忠 久留米市高野1丁目2番1号
契約年月日	令和 2年 4月13日
契約業者名	(株) 建設環境研究所
契約業者の住所	福岡県福岡市博多区奈良屋町2-1 博多蔵本太田ビル7F
契約金額	36,949,000円(税込み)
予定価格	36,949,000円(税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり (※随意契約理由書を添付すること。)
業務場所	筑後川水系、矢部川水系
業種区分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間(自)	令和 2年 4月14日
履行期間(至)	令和 3年 3月26日
備考	入札情報サービス(PPI) ( <a href="http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx">http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx</a> ) にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。

## 契約理由書

1. 業務件名 令和2年度筑後川矢部川環境検討業務
2. 履行場所 筑後川水系、矢部川水系
3. 契約の相手方 住所：福岡県福岡市博多区奈良屋町 2-1 博多蔵本太田ビル7階  
会社名：株式会社 建設環境研究所 九州支社  
電話：092-271-6600
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び  
予算決算及び会計令第102条の4第三号
5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

### 1) 当該業務の目的

本業務は、筑後川・矢部川で行うかわまちづくり等の協議会及び利活用・維持管理の試行結果を踏まえ、具体的な利活用・維持管理について検討し、計画としてとりまとめをおこなうとともに、利活用に必要な施設設計をおこなうものである。併せて、船小屋地区かわまちづくり計画範囲の測量を行うものである。

### 2) 業務の内容

船小屋地区環境整備検討	1式
大石地区環境整備検討	1式
宮ノ陣、合川地区協議会の運営補助	1式
大野島地区環境整備検討	1式
測量	1式

### 3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低20者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を24者が入手（ダウンロード）し、3者から参加表明書が提出され、3者が参加資格を有していた。

参加資格を有する参加表明書提出者の3者を技術提案書の提出者として選定し、3者から技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び特定テーマに係る技術力を備えていると判断される。

特に「実施方針・実施フロー・工程表・その他」において、その他の理解度が優れた評価であり、特定テーマ1「筑後川（大川市）における、川まちづくり支援事業計画書作成までの効率的、効果的な協議会の進め方についての着眼点、留意点について」の与条件との整合性、着眼点、問題点、解決方法等が的確かつ理論的に整理されており、提案内容を裏付ける類似実績、提案内容に説得力があり優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記業者と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

筑後川河川事務所 河川環境課長